

正しく運用するための公式を特別公開！

資金管理

完全マスター教本



早速ですが！

FXで勝ち続ける為に
資金管理は避けて通れません。

いくらトレードが上手くても

この資金管理ができていないと

一生かかっても利益は増えていきません...

最初の頃は **特に** 意識してください！

まずは資金管理に必須な

pipsから説明していきます



資金管理術

例えば、

「ドル円」の場合 1ドルが **141.100円** から **142.100円** に変動すれば

1円 上昇(変動)したことになります。

「ユーロドル」の場合 1ユーロが **1.1100ドル** から **1.0100ドル** に変動すれば

0.1ドル 下降(変動)したことになります。

このように **各通貨の単位** に合わせて表現すると
通貨単位がバラバラでややこしくなってしまいます。

なので通貨の **共通単位** として使用されているのが **pips**

次に**1 pipsの位**を説明します

全通貨ペア共通で**6桁表記**になっています！

【ドル円】→ 141.155

【ユーロドル】→ 1.10110

【ポンド円】→ 155.430

この6桁の数字の **下2桁目** が 1pips の位です！

資金管理術

【ドル円】→ 1 4 1 . 1 5 5
1pips

【ユーロドル】→ 1 . 1 0 1 1 0
1pips

【ポンド円】→ 1 5 5 . 4 3 0
1pips

資金管理術

【ドル円】→ 141.155
10pips

【ユーロドル】→ 1.10110
10pips

【ポンド円】→ 155.430
10pips

資金管理術

【ドル円】→ 14 1 . 155
100pips

【ユーロドル】→ 1 . 1 0 110
100pips

【ポンド円】→ 15 5 . 430
100pips

資金管理術

「ドル円」の場合 1ドル が **141.100円** → **142.100円** に変動すれば

100pips 上昇したことになります。

「ユーロドル」の場合 1ユーロ が **1.1100ドル** → **1.0100ドル** に変動すれば

100pips 下降したことになります。

このように、異なる通貨ペアであっても

共通の単位 (pips) で変動幅を表すことができます！

次に**ロット**について解説していきます

ロットとは取引通貨量のことです

どれだけの量を買うのか売るのかっていう

賭け額だと思ってください！

海外口座であれば、

0.01lot ~ 0.1lot ~ 1lot ~ 10lotと

幅広くロットの設定ができます。

この各ロットでエントリーした後、

1pips動くと何円変動するのか

を必ず覚えておかないといけません。

1pips動いた時の変動金額

0.01lot=10円

0.1lot=100円

1lot=1,000円

10lot=10,000円

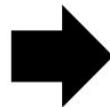
1pips動いた時の変動金額

0.01lot=10円

0.1lot=100円

1lot=1,000円

10lot=10,000円



国内口座の場合

1lot=100円

10lot=1,000円

100lot=10,000円

さて！これらを踏まえた上で話を戻します！

資金管理を曖昧にしている人がほとんどです...



「とりあえず0.1lotで固定」

「今回は自信があるから1lot」

こんな風にlotを設定していると
いくら資金があっても足りません。

今日はそんな方のために現役の僕も使う

資金管理の**3STEP**をご紹介します！

STEP1

資金の**5%**の**損失許容額**を確認しましょう！

損失許容額 = 1回のトレードで負けて良い金額

STEP1

例えば、FX口座に**30万円**の資金があるとしたら

その5%なので

【30万円×0.05=**15,000円**】

STEP1

この**15,000円**が損失許容額です！

損失許容額=1回のトレードで負けて良い金額

STEP2

次は、**エントリー**から**損切り**までの

損切り幅 (pips)を計算しましょう！

STEP2

当然ですが、

損切り位置は各トレード毎によって変わるので

毎回の損切り幅ももちろん変わります！

STEP2

要するに、

損切り幅を固定にするのは

NG行為なので注意してください！

STEP2

仮に今回は、

損切り幅 = **30pips** だったとします！

STEP3

最後のステップでは、

その時のトレードに

見合ったロット計算をして終了です！

STEP3

例えば今回の例だと、

25,000円の損失許容額と

30pipsの損切り幅が出ています。

STEP3

この2つを割り算すると...

STEP3

25,000円(損失許容額)÷30pips(損切り幅)=833.3333...

1pips動けば833円変動すると分かりました！

STEP3

1pips動いた時の変動金額

0.01lot=10円

0.1lot=100円

1lot=1,000円

10lot=10,000円

0.8lot=800円

これに当てはめると、今回の適正ロット数は**0.83lot**と分かります！

STEP3

本当に合ってるか確認してみます。

0.83lotでエントリーすれば

1pips動くと830円変動するので

今回の損切り幅30pipsをかけてやると

STEP3

830円 (1pips変動時) × **30pips** (損切り幅) = **24,900円**

仮にこのトレードで負けたとしても

50万円の5%の損失許容額(25,000円)

を超えないことが確認できました。

資金管理術

STEP1 損失許容額(資金の5%)を出す

STEP2 損切り幅を確認

STEP3 ロット計算

【ロット計算公式】

(証拠金×5%) ÷ 損切り幅 = 1pips変動すると何円動くか

資金管理術

ダウ理論×抵抗帯の手法に合わせて

この資金管理を意地でも徹底すれば

予想以上の大損失は抑えることができますし

メンタルの安定にも繋がるので必ず徹底してください！

資金管理術

—まとめ—

【ドル円】 → 1 4 1 . 1 5 5
1pips

【ユーロドル】 → 1 . 1 0 1 1 0
1pips

【ポンド円】 → 1 5 5 . 4 3 0
1pips

資金管理術

—まとめ—

【ドル円】 → 141.155
10pips

【ユーロドル】 → 1.10110
10pips

【ポンド円】 → 155.430
10pips

—まとめ—

【ドル円】 → 1 4 1 . 1 5 5
100pips

【ユーロドル】 → 1 . 1 0 1 1 0
100pips

【ポンド円】 → 1 5 5 . 4 3 0
100pips

—まとめ—

0.01lot → 0.1lot → 1lot → 10lot

1pips動いた時の変動金額

0.01lot=10円

0.1lot=100円

1lot=1,000円

10lot=10,000円

—まとめ—

1pips動いた時の変動金額

0.01lot=10円

0.1lot=100円

1lot=1,000円

10lot=10,000円



国内口座の場合

1lot=100円

10lot=1,000円

100lot=10,000円

—まとめ—

【公式】

$(\text{証拠金} \times 5\%) \div \text{損切り幅} = 1\text{pips}$ 変動すると何円動くか